ほし・にじだより

第７号

令和８年１０月１６日
北区立さくらだこども園

思い切り体を動かして遊ぶと、楽しいね!

　爽やかな秋風が吹いて、戸外でも心地よく過ごせる季節になりました。
ほし組、にじ組の子どもたちは、戸外で伸び伸びと体を動かして遊んでいます。

　かけっこでは、教師や友達と一緒に、思い切り走ることを繰り返し楽しんでいます。鬼遊びでは、鬼から逃げたり友達を追いかけたりし、友達と関わって遊ぶ楽しさも感じています。繰り返し走って遊ぶ中で「まっすぐ前を見て走ったら、速くなった!」「腕をいっぱい振ったら、びゅんって走れた!」と、 一人一人が自分の走りに自信がもてるようになってきたようです。



よーい、どん！



いっぱい投げるぞ！

　玉入れでは、 クラスで楽しんでいたリズム「かみなりビリビリ」の曲をかけながら、大好きな曲で友達と一緒に踊ったり、曲の途中で玉を投げたりするダンシング玉入れを楽しんでいます。初めはなかなか玉が入らず悔しがる姿もありました。しかし、いろいろな投げ方を試して遊ぶ中で、「ジャンプして投げたら入った」「かごを見て投げると入るよ」と自分なりに好きな投げ方やコツを見付けて、少しずつ玉が入るようになったことを喜ぶ姿も見られるようになってきました。

　９ 月から、子どもたちは「ヒーロージャンプに挑戦！遠くまで跳ぼう」「ウサギみたいにグージャンプしてみよう」などと、動物やヒーローになって様々に体を動かして遊んできました。いろいろな動物に変身して遊ぶ「へんしんベルト」、ヒーローになってパンチやキックをする「小さなヒーロー」というリズムを、みんなですることも楽しんでいます。リズムでは、繰り返し踊る中で「僕のパンチ、かっこいいでしょ」「みんなでトゥ!ってジャンプするの楽しい！」などと、体全体を伸び伸びと動かし楽しんで踊る姿や、学級や学年の友達と動きや声がそろうよさを感じる姿も見られます。

ヒーローになって、みんなで踊るの楽しいね♪



**　友達と一緒にいろいろな運動遊びに楽しんで取り組む中で、自然と体力や様々な体の動きが身に付いていきます。また、初めは難しいと感じることでも、「やってみよう」とする気持ちや、「してみたら楽しかった」と感じてまた取り組む気持ちなど、心も育ってきています。**

芋堀り遠足に行ってきました!

雨続きの週でしたが、遠足当日はバスを降りると雨は降っておらず、無事に楽しみにしていた芋掘りをすることができました。初めての畑での芋掘りに戸惑いつつも、教師や友達と一緒に頑張って土を掘り始める子どもたち。土の中からさつま芋が見えてくると、「もう少しでお芋が掘れるぞ!」「まだお芋あるかな？」と勢いよく手を動かしながら夢中になって掘っていました。「大きなお芋が掘れた!やった!」と自分の芋が掘れたことを喜び、「お家の人にも見せるぞ」という思いで自分の力で重い芋袋を頑張って持って帰ってきました。

「大きいバスに乗れて、楽しいな」「みんなと外で食べるお弁当は美味しい！」 と行き帰りのバスの時間や昼食の時間も楽しんでいました。

遠足の荷物や弁当のご準備、ありがとうございました。



お芋が掘れたよ、見て！



お芋がたくさん掘れたぞ、
頑張って自分で持って帰ろう！

園服の着方について

衣替えになり、登降園時には園帽子と合わせて園服も着用となっています。まだ暑い日もありますが、**運動会以降は毎日着用してください**。園服は、**すべてのボタンを留め、正しく着用しましょう。**自分でボタンを留めたり、袖の裏表を正したりするなど、一人で正しく着られるよう、ご家庭でも、やり方を教えながらお子さんが自分でできるように励ましてください。毎日の積み重ねが、お子さんの自立につながっていきます。

＜園服を脱ぎ着するときのポイント＞

・ボタンは下から留めていくと、掛け違いをしにくい。
・袖が中に入らないように、脱ぐときに袖を押さえて、腕を引き抜くとよい。
・袖が中に入ったときには、外側から腕を入れて袖の端を持ち、引き抜いて戻すとよい。



１０月生まれのおともだち

ほし組